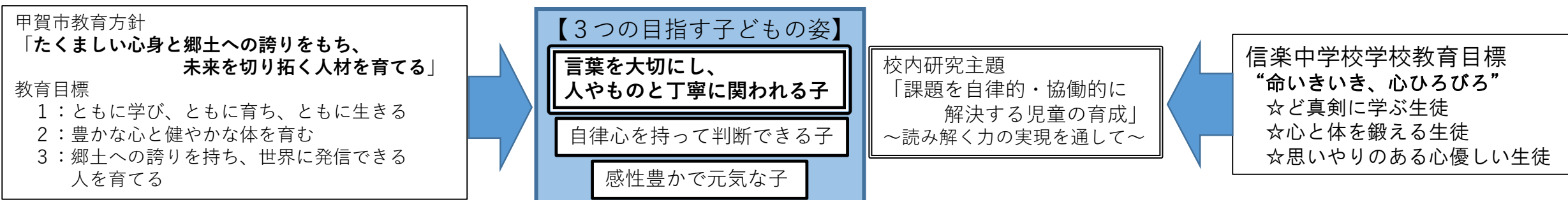


【学校教育目標】自分を信じ、仲間と学びを楽しむ子どもの育成



【目標実現のための核となる組織：二部会で「学び・授業」と「校風・環境」を創り、二委員会で子どもに寄り添う】

二部会		二委員会	
<p>自信部 = 校内研究推進委員会 (学ぶ力・授業力向上、家庭学習の推進)</p> <p>学び・授業を創る</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業に焦点化した職員の研修体制をつくる 「授業改善4つの視点」「こうか授業術5箇条」の質の向上を図る 家庭学習の習慣化を図る取組を進める 授業のユニバーサルデザイン化に取り組む 	<p>信頼部 (学級経営力向上、家庭・地域との連携)</p> <p>校風・環境を創る</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活規範の共有事項を整理・検討し、「みんなでやる取組」を進める 学級経営に関する実践を交流する 校内掲示物の計画・分担・実践 生活面での家庭への啓発を図る コミュニティ・スクールに向けた地域人材の活用を進める 鳴門教育大学との連携 	<p>生徒指導・教育相談委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 心に響く『攻め』の生徒指導実践 心に寄り添う教育相談体制づくり いじめ対策、不登校対応、児童虐待対応等事案に関するケース会議 	<p>教育支援委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援体制の確立 特別な支援を要する児童への支援検討、保護者面談、関連機関との連携 必要に応じたケース会議

開かれた教育課程のために

- 学習指導要領に対応する職員研修
- 市やブロックでの小中連携事業や保幼小接続事業への積極的な参画
- 保護者、地域に向けた情報発信（校報・学年通信）
- コミュニティ・スクールへの準備



【教職員集団のあり方】

- 子どもを見つめ、寄り添い、また日々の実践に対する
チャレンジを続ける。学び合い、高め合える教職員集団
- 「全員が204人の担任」の意識を持つ
 - コミュニケーションを大切に、「報告・連絡・相談」を綿密にして、情報を共有する

「チーム信小2022」